

1. 件名：東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所特定原子力施設
ALPS処理水希釈設備及び関連施設に関する面談

2. 日時：令和4年11月22日（火） 15時30分～18時15分

3. 場所：原子力規制庁2階大会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

検査グループ 専門検査部門

山元首席原子力専門検査官、川下企画調査官、山中原子力専門検査官

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

正岡企画調査官、大辻総括補佐、小西係長、塩唐松係長

東京電力ホールディングス（株）

福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所

ALPS処理水プログラム部担当 他11名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス（株）から、ALPS処理水希釈設備及び関連施設の
工事の進捗状況及び確認事項について説明を行いたい旨の申出があり、面談
を行った。

○東京電力ホールディングス（株）から、資料に基づき、以下の説明があった。

- ・ 工事の進捗状況
- ・ 確認対象範囲
- ・ 各設備における確認事項とその確認方法
- ・ 各設備の通水・流量確認の方法
- ・ 今後のスケジュール

○原子力規制庁は、東京電力ホールディングス（株）に対し、以下について求め
た。

- ・ 放水トンネルの延長の寸法許容差については、考え方を整理して改めて説
明すること
- ・ 移送設備、希釈設備及び放出設備について、工程が確定次第速やかに使用
前検査変更申請書を提出すること
- ・ 今後検査を進める上で必要な情報等を提供すること

○東京電力ホールディングス（株）より了承した旨回答があった。

6. その他

資料：ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設の工事の進捗状況について
ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設の確認事項について